

みずほCustomer Desk Report 2024/01/19 号 (As of 2024/01/18)

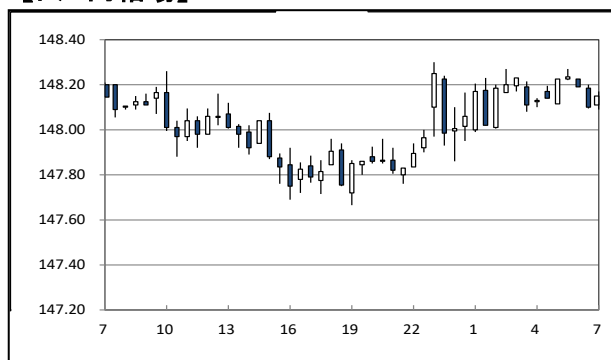
金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	148.23
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.14	1.0886	161.30	1.2679	0.6553
SYD-NY High	148.30	1.0907	161.34	1.2708	0.6575
SYD-NY Low	147.67	1.0847	160.65	1.2649	0.6526
NY 5:00 PM	148.15	1.0877	161.05	1.2705	0.6573
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,468.61	201.94	日本2年債	0.0300%	0.0100%
NASDAQ	15,055.65	200.03	日本10年債	0.6500%	0.0400%
S&P	4,780.94	41.73	米国2年債	4.3524%	▲0.0062%
日経平均	35,466.17	▲ 11.58	米国5年債	4.0441%	0.0152%
TOPIX	2,492.09	▲ 4.29	米国10年債	4.1411%	0.0363%
シカゴ日経先物	36,110.00	575.00	独10年債	2.3055%	0.0325%
ロンドンFT	7,459.09	12.80	英10年債	3.9260%	▲0.0530%
DAX	16,567.35	135.66	豪10年債	4.2660%	0.0620%
ハンセン指数	15,391.79	114.89	USDJPY 1M Vol	9.23%	▲0.50%
上海総合	2,845.78	12.17	USDJPY 3M Vol	9.53%	▲0.13%
NY金	2,021.60	15.10	USDJPY 6M Vol	9.61%	▲0.12%
WTI	73.95	1.47	USDJPY 1M 25RR	▲0.96%	Yen Call Over
CRB指数	265.46	2.42	EURJPY 3M Vol	9.04%	▲0.17%
ドルインデックス	103.54	0.09	EURJPY 6M Vol	9.35%	▲0.10%

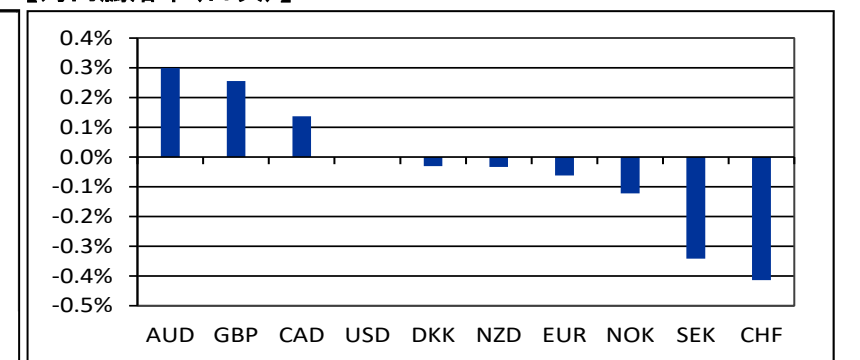
東京	東京時間のドル円は148.14レベルでオープン。仲値にかけてドル買いが進むも、その後は連日の上昇が一服。午後には日経平均株価がマイナスに転じる中、ドル円も147.76まで下落し、147.84レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	円安一服。ロンドン市場のドル円は、147.84レベルでオープン。全体的に方向感なく推移し、結局147.92レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は148円台前半でスタート。米短期金利の低下や、日経平均株価の軟調な展開を受け、じり安での推移が続き、147.92レベルでNYオープン。朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数や、米12月住宅着工件数と建設許可件数の結果が軒並みに強かったことを受け、148.30まで買われる。しかし、その後失速し147.86まで反落。その後、米長期金利が再度上昇する展開に再び買いでが優勢となり、148.30付近まで戻す。午後は米金利高の展開がドル高要因となり、高値圏の148.20付近での値動きが続き、148.15レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台半ばでスタート。1.0907まで買われる場面も見られたが、その後独金利低下が重しとなり、1.0870近辺まで反落。オープン直前にはECB12月理事会の議事要旨が発表され、「金利は必要な限り、十分に制約的な水準に設定される」との文言が示されるも、反応は限定で、その後1.0877レベルでNYオープン。朝方は強い米経済指標の結果を受け、米金利上昇が一段の下押し要因となり、1.0847まで値を下げる。午後は下げ渋り、1.0877レベルまで反発し、そのままクロス。

【昨日の指標等】						
Date	Time	Event	結果	予想		
1月18日	09:30	豪	雇用者数変化/失業率	12月	-65.1k/3.9%	15.0k/3.9%
	22:30	米	住宅着工件数	12月	1460k	1425k
	22:30	米	建設許可件数	12月	1495k	1477k
	22:30	米	フィラデルフィア連銀景況	1月	-10.6	-6.5
	22:30	米	新規失業保険申請件数	13-Jan	187k	205k
【本日の予定】						
Date	Time	Event	予想	前回		
1月19日	08:30	日	全国CPI	12月	2.5%	2.8%
	08:30	日	全国コアCPI	12月	2.3%	2.5%
	08:30	日	全国コアコアCPI	12月	3.7%	3.8%
	16:00	独	PPI(前月比/前年比)	12月	-0.4%/-8%	-0.5%/-7.9%
	16:00	英	小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	12月	-0.7%/1.4%	1.3%/0.3%
	22:30	加	小売売上高(前月比)	11月	0.0%	0.7%
1月20日	00:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報	1月	70.1	69.7
	00:00	米	中古住宅販売件数	12月	3.8m	3.8m
	03:00	米	バーFRB副議長 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.50-149.00	1.0830-1.0900	160.30-161.80

【マーケット・インプレッション】

昨日ドル円は148円を挟み上下30銭程度のレンジ展開。中国株の下落や地政学的リスクの高まり、また日経平均の軟調な値動きを眺めつつ、前日までの急上昇に対して利益確定の売りが進み易く、ロンドン時間にかけて147.67まで沈むも、NY時間に発表された米国経済指標やFed高官のタカ派発言を受けて148.30まで反発する展開となった。本日ドル円については底堅い推移を予想。来週前半(1/22-23)の日銀金融政策決定会合は無風との見方が太宗であり目先円売りサポートとなっている他、月末開催のFOMCIに向けてブラックアウト期間入り前にタカ派警戒を織り込む向きが強く米金利上昇も相俟ってドル買いサポートとなる見込み。本日は実質5・10日(ゴトー日)にあたることから実需でのドル買いも入りやすく、直近高値148.52を上抜ければ一段と値幅は出やすいか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上遠野・南野